



本校の自立活動の指導は担任が中心に行い、必要に応じて個々に取り出して指導しています。また、自立活動担当者と共同での指導や自立活動に関する相談、医療機関との連携等も行っています。

各学部 自立活動の様子



小学部



小学部では、毎週火曜日と、木曜日の13時から、「げんきたいむ」として、学習に取り組んでいます。大きなブランコをゆらしたり、腕で体を支える動きをしたり、ダンスをしたりなど、児童に合わせた内容で、楽しく取り組んでいます。バランスボールに乗りながら音楽に合わせて体を動かすことにもチャレンジしています。参加している児童たちは、「げんきたいむ」が終わると、「先生、次は木曜日だねね！行くよー！」と言って、とても楽しみにしてくれています。

中学部



中学部では、身体に視点を当てた様々な取組を行っています。バランスボールで感覚を満たして落ち着いたり、体幹をたくましくしたりする活動、吹き矢ゲームの対戦を通して心肺機能を高める活動、ボールが落ちないように歩いて届ける両手の協調性を高める運動など、楽しみながら学んでいます。また、自分や他者の「ところ」を理解したり、しんどい事があった時に立ち直れることを目指した学習にも取り組んでいます。

高等部



高等部では、卒業後の生活を見据えて、「自分でできること」を増やすことに取り組んでいます。着替えや、片付け、食事、掃除など、日常生活に必要なスキルが確実にできるよう、毎日がんばっています。自立活動の授業では、自分で食べやすい食器の提案や、ボタンを自分でつけはずしする、服をきれいにたたむなどの課題に取り組みやすくするために、担任の先生と自立活動担当者が一緒に考えながら、ボタンがつけはずししやすい服や、たたみやすい服の準備のお手伝いをしています。